

青パト活動を応援する情報発信マガジン

ビッグ★ブルー

第12号

平成28年9月30日発行
発行：山形県警察本部

現職時代の知識と経験を活かした青パト活動で地域貢献 ～ 鶴岡警友青パト隊 ～

私たちは、鶴岡田川地区に住む、警察官OBを中心に結成した団体です。平成24年4月3日、警察活動への協力支援と社会奉仕活動を推進して、安全で安心なまちづくりに寄与しようと発足しました。現在は、隊員20名、車両20台の体制で活動しており、事件や声かけ事案等が発生し、警察から急のパトロール依頼があった場合にも、すぐに対応できるようにしております。通常は、駅、商店街、駐輪場など、犯罪発生が予想される場所のパトロール活動が主ですが、年金支給日には、警察署と連携し、金融機関において高齢者に対する特殊詐欺被害防止広報なども行っています。



私たちの強みは、何と云っても、現職時代に得た知識と経験です。これまで、警察官との連携した活動により、ある事件の犯人を発見・捕捉し、早期解決につながったということがありました。また、隊員がパトロール中、認知症の高齢女性を発見し、持ち物や付近への聞き込みなどから本人の住所を探し出し、自宅まで無事に送り届けたということもありました。これらは、まさに現職時代の知識、経験が活かされた事例です。今後もその強みを活かした青パト活動で地域の安全・安心に貢献していきたいです。

他団体との連携で、より効果のある活動を



私たちは、昨年10月、鶴岡市内で行われた、徘徊高齢者への声掛けと捜索の模擬訓練に参加しました。これには、私たち以外の青パト団体も参加しており、日ごろから他団体との交流があればもっと効果が期待できるのではないかと感じました。鶴岡市内では、防犯協会各支部が青パト活動をするようになり、仲間が増えて心強く思っております。そして、その防犯協会員の方たちからは、「よろしくご指導ください」などと声を掛けていただくこともあります。今後は、より効果的な活動を実現するため交流会などを行い、他の青パト団体との連携も図っていきたく考えています。

(文～鶴岡警友青パト隊 隊長 安藤忠義)

【編集後記】県警察では、青パト団体の活動活性化と士気高揚を図るため、平成28年11月8日（火）、山形国際交流プラザ（ビッグウイング）において、山形県青パトフォーラムを開催します。このフォーラムでは、メンバー集め、資金確保、効果を大きくする計画、マンネリを防ぐ工夫など、ボランティアが持つノウハウや悩みをみんなで議論します。多くの皆様の御参加をお待ちしております。詳しくは、下記発行担当までお問い合わせください。

【山形県内の青パト情勢】

(平成28年8月末現在)

団体数：146団体

実施者数：5,473名

青パト台数：1,973台